

1月31日 北九州市議選

あなたの1票を

日本共産党

市議候補

47歳

うど 浩一郎

に託してください



【プロフィール】

1973年9月生まれ、横代小、横代中、真颯館高等学校（旧・九州工業高校）卒業、横代北町4丁目在住
1991年 食品会社勤務（東京）
1999年 パン職人めざし修業
2010年 パン工房「あるか」開業
～2018年8月まで営業
家族/妻、3女
趣味/釣り、ツーリング

横代に育ち、「政治を市民のために」との思いで立候補しました。

コロナ危機をのりこえ、困っている人にやさしい政治をつくります。市民の願いに応じて動きます。

あなたの1票で市政を変えることができます。私を市議会に送っていただきますようお願いいたします。

住民の声に応じて地域要望を次々と実現！



「横代小前の県道が危険」と南署に要望。さっそく道路標示を改善。



株式会社タカギの前の横断歩道の塗りを改善を実現。

ともにごんばります

県議会議員
高瀬菜穂子

声を聞き、届けることが議員のは資格十分です。

仕事の二丁目一番地。うどさんは

うどさんに期待します

曾根九条の会
石井宗雄

うどさんの熱心な活動が女性の間で評判です。がんばりましょう。

芦田町内会長
加来勝己

小さい子どもの頃から付き合いで、信頼しています。市政に私たちの声を届ける人です。

石田南町在住
下津和代

今の政治はおかしい。嘘を平気でつく人が政治を牛耳っている。誠実なうどさんに期待します。

公益社団法人健和会地域包括部 課長
中富真由美

コロナによる感染対策と収益減で医療・介護はギリギリです。政治の力が今こそ必要です。

津田新町在住
古谷ひとみ

身近なことで気軽に動いてくれ、苦しい立場の人の気持ちのわかるうどさん。市民のための政治に変えてほしい。



声をあげれば政治は変えられる

投票に行こう！

証紙

うど浩一郎 2021年北九州市議会議員選挙運動用ビラ 頒布責任者 宇土博史 北九州市小倉南区横代北町4-5-6
印刷者 KOHO(株) 北九州市八幡西区光明1丁目7-15

LINE公式

下関北九州道路よりも

コロナ対策・くらし 応援を最優先に！

コロナ感染拡大のさなかの昨年12月、国は「下関北九州道路」建設に3500億円を投じる計画を公表。「こんな時に税金を大型開発に使っている場合か」と批判の声が広がっています。「下北道路よりコロナ対策、市民生活を最優先に」の願いを託してください。



暮らし応援に
とりくみます！

うど 浩一郎はがんばります

コロナ対策

うど浩一郎は、感染が広がる地域や病院・介護・福祉施設などでのPCR検査を無料で受けられるようにがんばります。また、市内で1つに減らしてしまった保健所を小倉南区に復活させ、感染を追跡する「トレーサー」を配置します。

事業者への休業要請と一体で補償・減収補填を行うことを求めます。コロナ禍を口実にしたリストラ・派遣切りを許さず、雇用を守る対策を強めます。

地域の願いにも全力

うど浩一郎は、小倉南区で育ち、住みよい地域の環境づくり、自然と調和のとれたまちづくりをすすめます。

また、この間、お聞きしましたご要望の実現に全力を尽くします。

- 子どもの通学路の安全対策
- バスのない地域に小型巡回バス
- 広い校区には学童保育所の増設
- 空地・空家の管理への指導強化
- 市有地の草刈回数増を

…など、地域のご要望に耳を傾け、身軽に動く、相談しやすい市とのパイプ役としてがんばります。

子育て支援 学校給食を無償に

子ども医療費 完全無料化を 窓口負担 ゼロに

若者支援 学費半減
返済不要の奨学金

- 高齢者福祉乗車券
- 地域経済を元気に

タクシーにも使える
住宅リフォーム助成制度、商店街リニューアル制度などで地元中小業者の仕事おこし、公契約条例で市発注の仕事での賃上げをはかります。

野党連合政権で政権交代を→→→この流れを北九州から